

宮城県への新型コロナウイルス感染症にかかる寄付について

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、宮城県内の医療従事者を支援するため、2021年3月15日、宮城県に対し5百万円および感染予防品としてN95マスク2万枚とゴム手袋5万組（10万枚）を寄贈いたしました。

5百万円は、宮城県の医療従事者支援金制度の財源となり、感染予防品は宮城県内の医療機関で活用されます。

当行では、今後とも地域金融機関として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた方々の支援に取り組んでまいります。

〔贈呈式の様子〕

【於：宮城県庁】



◀関連するSDGs▶



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以上

